

氏名

安城 太郎

1 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した経緯

(1) 仕事の内容や雇用形態などについて（どこで、どのような仕事に携わっているかご記入ください。）

派遣で㈱アンジョウ工場に勤務。自動車部品を作っていたが、新型コロナウイルスの影響を受け4月更新契約がなく派遣先解雇となった。しかし派遣元の登録解除はなく失業扱いにならないと言われ7月退職したが自己都合扱いとなった。

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響について

・令和2年1月～令和2年12月の状況

- ・1月は通常どおり。2月下旬から残業が無くなったが、給料は通常。3月、勤務調整がかかり非稼働日が増えた。2月残業なかったため給料も減少。4月、緊急事態宣言を受け4月11日から工場閉鎖し休職。・4月末日付で契約更新なく解雇。
- ・市役所で家賃の相談をして住居確保給付金に申請。仕事の支援も受けたが、仕事は見つからない。新型コロナウイルスの影響を認められ待機期間が短くなり9月から失業給付受給。12月には失業給付が終了

・令和3年1月～令和3年6月の状況

- ・年末年始の短期間アルバイトについたが1月末で終了。
- ・日雇い派遣で生活費を得ていたが、それも少なくなっていた。

・令和3年7月～令和3年12月の状況

- ・7月から派遣先が決まり機械部品の溶接業務についたがオミクロン株流行で、派遣先の仕事がなくなり12月末で派遣先解雇。

・令和4年1月以降の状況

- ・派遣会社を通し短期の仕事が続いていたが4月からの派遣先がきまった。しかし、これまでの減収を賄うために借りた借金返済などがあり生活が厳しい。

(3) 今後の状況予測

- ・決まった派遣先で収入の安定を目指す但新型コロナウイルスの影響で見通しが立たない。

※どういった経緯で生活費が減ったかご記入ください。

「どんな仕事」で「いつごろから新型コロナウイルスの影響を受けていて」、「何月はどうだったのか」、「いまどうなのか」、「今後どうなりそうなのか」を第三者に伝わるように書いていただけますようお願い申し上げます。

箇条書きでも文章でも構いません。空欄が足りない場合には別紙でご用意いただけますようお願い申し上げます。

2 令和2年1月以降で減収前の世帯収入について（収入内訳は備考に記載）

	金額	備考
令和2年2月	390,000円	給料250,000円、父年金100,000円 児童手当40,000円

3 令和4年1月以降の世帯収入について（収入内訳は備考に記載）

	金額	備考
令和4年1月	300,000円	・給料200,000・父年金100,000円
令和4年2月	340,000円	・給料200,000・父年金100,000円・児童手当40,000円
令和4年3月	300,000円	・給料200,000・父年金100,000円
令和4年4月	300,000円	・給料200,000・父年金100,000円

4 令和4年4月以降の世帯収入見込み

	金額	備考
令和4年5月	300,000円	・給料200,000（見込み）・父年金100,000円
令和4年6月	340,000円	・給料200,000（見込み）・父年金100,000円・児童手当40,000円
令和4年7月	300,000円	・給料200,000（見込み）・父年金100,000円

5 減収になる前の月間平均支出について

家賃	55,000	共益費	5,000
駐車場	5,000	電気	10,000
ガス	10,000	水道	5,000
食費	60,000	日用品費	10,000
固定電話代	2,000	ネット回線費	5,000
携帯電話代	10,000	自動車保険	5,000
ガソリン代	10,000	タバコ	10,000
生命保険	5,000	教育費（塾、習い事）	5,000
学費	15,000	住宅ローン	なし
趣味	10,000	借金返済	15,000
自動車ローン	10,000	交通費（公共交通機関）	なし
医療費・介護費	10,000	健康保険料	猶予申請中
年金保険料	猶予申請中	市県民税	猶予申請中
介護保険料	父年金天引き	その他税金	
		合計	272,000

※該当するところを記載、該当しない支出については空欄をご利用ください。

	合計金額	内訳・備考
借金（負債）	合計 200,000円	消費者金融100,000円、カードローン100,000円
滞納	合計 65,000円	家賃55,000円、共益費5,000円、駐車場料金5,000円

6 借り入れた資金の用途について

食費、日用品費などの生活費として活用する。